

# 要望書

国道 34 号大村諫早拡幅の整備促進を目指そう!!



国道 34 号大村・諫早間整備促進期成会

# 国道3・4号大村・諫早間整備 促進期成会

会長 大村市長

園田 裕史

副会長 諫早市長

宮本 明雄

" 大村市議会 議長

伊川 京子

" 諫早市議会 議長

田川 伸隆

" 大村商工会議所 会頭

中村 人久

" 諫早商工会議所 会頭

黒田 隆雄

監事 大村市タクシー協会 会長

酒井 辰郎

" (一社)諫早観光物産コンベンション協会 会長

酒井 明仁

会員 長崎県央農業協同組合 代表理事組合長

辻田 勇次

" 長崎県トラック協会 大村支部長

村 里 宏治

" 長崎県トラック協会 諫早支部長

本 田 清秀

" 諫早市タクシー協会 会長

永 尾 典嗣

" (一社)大村市観光コンベンション協会 会長

酒井 辰郎

" (一社)大村市物産振興協会 会長

御 廚 幹正

" 長崎空港ビルディング株式会社 代表取締役社長

幸 重 孝典

深秋の候 貴台におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より諫早市・大村市の道路行政全般に関し、格別のご高配を賜り、心から感謝いたします。

諫早市・大村市は、長崎空港や長崎自動車道インター チェンジ、現在整備中である島原道路を基盤とした高速交通の拠点都市であり、県内の交通の要衝となっております。また、九州新幹線西九州ルートの令和4年度開業に向けた整備が、着々と進められており、今後も産業・交流都市として更なる飛躍を目指しております。

さて、本期成会の要望項目である、一般国道34号（大村～諫早）の4車線化につきましては、平成30年度に新規事業化され、早期完成に向けた取り組みが着実に進められていることに厚くお礼申し上げます。

つきましては、県央地域の発展のため、一般国道34号大村諫早拡幅の整備促進に向けて、引き続き、より一層のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

また、大村拡幅の早期完成につきましても、併せて、お願い申し上げます。

国道34号大村・諫早間整備促進期成会

会長 大村市長 園田 裕 史

## 要　　事　　項

- 一 地方創生に資する道路整備を重点かつ計画的に推進するため、公共事業関係費を増額すると共に、安定的かつ持続的な道路整備に必要な予算を確保することを要望いたします。
- 一 老朽化する道路インフラの適切な維持管理や更新ができるよう、老朽化対策予算の別枠確保及び令和2年度の道路予算については、前年度を上回る規模で確保することを要望いたします。
- 一 県央地域の発展に大きく寄与する、「一般国道34号大村諫早拡幅の整備促進」について要望いたします。

## 一般国道34号大村諫早拡幅の整備促進について

本県を南北に走る主要幹線道路の一般国道34号は、国において、諫早市の本野入口交差点改良（約600m）及び大村市の大村拡幅により4車線化され、渋滞緩和など一定の効果が現れています。

しかしながら、大村市の与崎から諫早市の本野間の4.4kmが2車線であることから、一日3万台にもおよぶ交通に対応できず、通勤時間帯を中心に混雑が恒常化しており、また、交通事故が発生した場合には更なる渋滞が発生するなど、社会・経済活動の支障となっています。

本区間は、県央生活圏における交通ネットワークの重要な路線であり、当該区間の4車線化の早期の完成により、地域間交流が益々促進され、県央地域の更なる発展に大きく貢献するものとなります。

また、諫早北バイパス沿線では、大型商業施設を含む大規模住宅団地が事業中であり、令和4年度には九州新幹線西九州ルートの開業も予定され、周辺環境の変化により交通量の大幅な増加も見込まれることから、本区間の4車線化の必要性はさらに増しています。

本国道が地域経済の活性化に極めて重要な役割を担う主要幹線道路であることから、大村諫早拡幅事業の整備促進について、より一層のご高配を賜りますようお願いいたします。

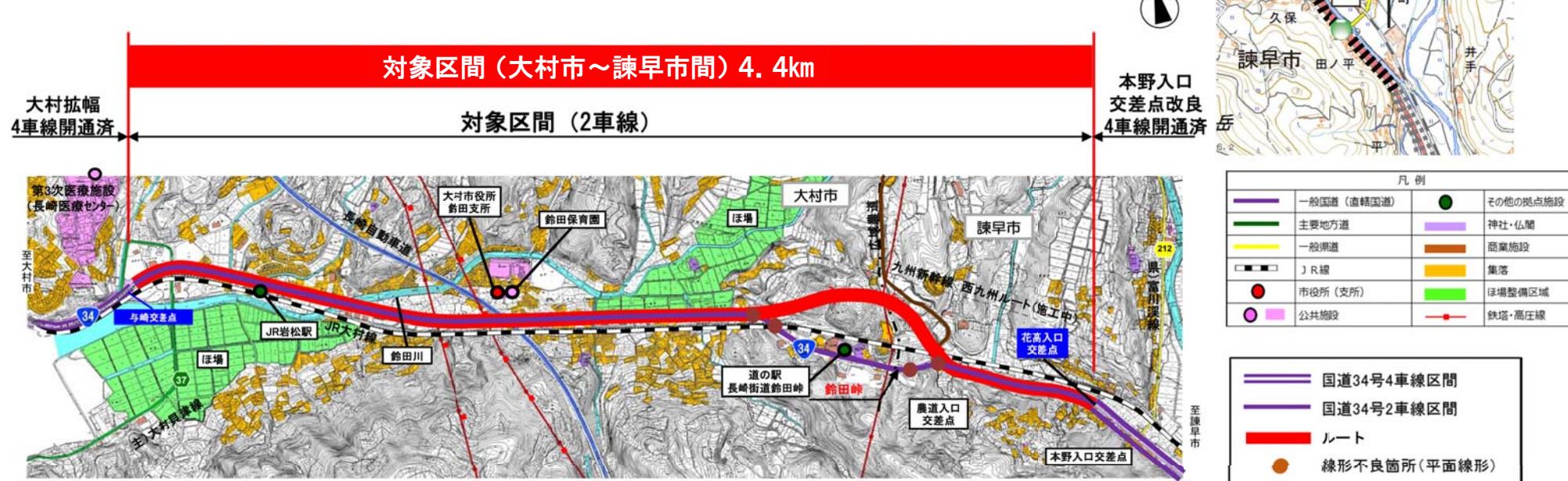
## 二本松バス停付近状況



## 与崎交差点付近事故状況



## 国道34号大村諫早拡幅 要望区間



# 国道34号は長崎県央地域の大動脈



## 地域ポテンシャルをさらに高めて、地域創生へ貢献

